

ソイルセメント流体用分散遅硬性安定剤

スーパーキャリブ

近年、SMW工法やTRD工法などの原位置地盤にセメントミルクを注入し、攪拌混合する、地盤改良工法（ソイルセメント工法）が多くなり、施工方法や施工深度が年々高度化しています。また、ソイルセメント工法自体の施工深度が深くなるにつれて、多くの問題が発生しています。深度が深くなる事でソイルセメント流体自体に脱水現象が生じ流動性が失われ、抑留事故が発生したり、ソイルセメント流体の遅硬性が悪い事で芯材の挿入が出来なかったりしています。スーパーキャリブはこれらの問題を解決する為に開発された分散性と遅硬性を兼ね備えた、ソイルセメント流体用の安定剤です。また、スーパーキャリブは、ソイルセメント流体での掘削を可能とする、分散性および遅効性に優れた安定剤です。

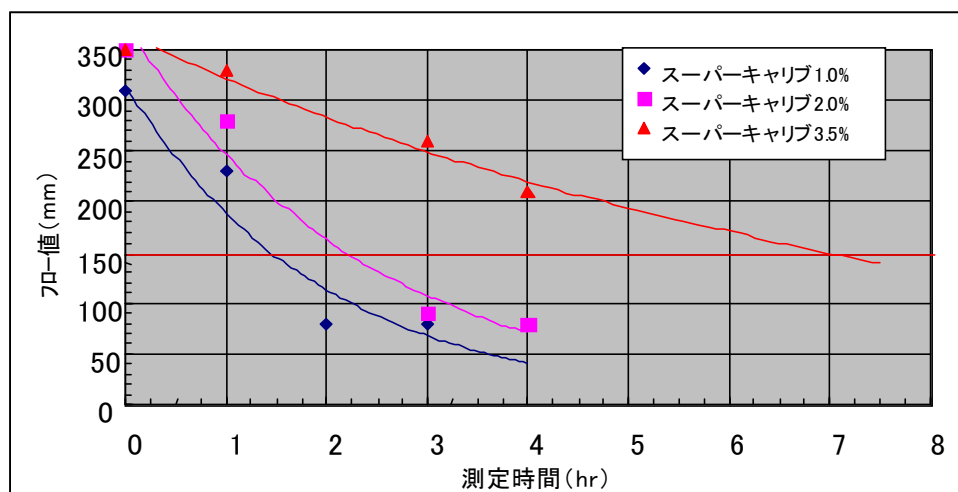
ースーパーキャリブの特徴ー

1. ソイルセメント流体に対して、優れた分散効果を発揮します。
2. セメントミルク注入時のゲル化防止に優れています。
3. 長時間の遅硬が可能です。
4. ソイルセメント流体のブリージングを防止します。
5. 分散性に優れている事で、心材建て込みがスムーズに行えます。
6. 掘削機のトルク等の減少が可能です。

ー室内試験データー

流体組成 (ソイルセメント出来 上り 1m ³)	スーパーキャリブ 添加量 (%セメント)	フロー値(mm)			
		直後	1時間後	2時間後	3時間後
水: 569L セメント: 142kg ソリッド: 384L W/C= 400 S/W= 67.4%	0	直後	1時間後	2時間後	3時間後
		220x220	80x80	—	—
	1.0	直後	1時間後	2時間後	3時間後
		310x310	230x230	80x80	80x80
	2.0	直後	1時間後	2時間後	3時間後
		350x350	280x280	90x90	80x80
	3.5	直後	2時間後	3時間後	4時間後
		350x350 以上	320x330	230x260	210x210

スーパーキャリブの添加量と測定時間別のフロー値の関係



1. フロー値は、フローコーンでの測定値。(フロー値150mmでテーブルフロー値で約180mm)
2. スーパーキャリブの添加量およびフロー値は、土質・ソリッド量・セメント比で変わります。

スーパーキャリブの成分

特殊ポリカルボン酸塩を主成分とする複合物

スーパーキャリブの物性

外観	褐色液体
比重	1.20~1.25
製品粘度	100mPa.s以下
pH	7.5~8.5

スーパーキャリブの荷姿

20kg/缶
1トンコンテナ

株式会社 テルナイト

— 本社 —

〒101-0051 東京都千代田区神田神保町3-29
共同ビル神保町3丁目 2番
TEL 03-5843-0010 FAX 03-3221-5061

— 土木環境部 < 問い合わせ先 > —

TEL 03-5843-0009 FAX 03-3221-5061